

第4回中央大学陸上教室

小学生がタイム 230人 多種目に挑戦



全員集合

中央大学陸上教室第4回は2月1日、
中大多摩キャンパスの陸上競技場に小学生230人が参加して行われた。
前年の98人を上回るちびっ子アスリートがタイムトライアルや多種目に挑戦。
指導するのは中大選手で五輪やインカレなどの出場経験者。
2020年東京五輪の日本代表選手が、
ここから誕生するかもしれないと、夢が膨らむ1日だった。

トライアル、

走るよお



駅伝の代田主将



速い速い

芝生の上は気持ちいい



第4回中央大学陸上教室

走り幅跳びの準備ができました



藪内選手がコーチ役



跳んだあ



代田選手(コーチ)が話します



飯塚選手がコーチ役



五輪代表、短距離
飯塚選手(コーチ)の

レッスン



第4回中央大学陸上教室

こうやって



やり投げの加藤選手(コーチ)が見守る



五輪代表、舘野選手(コーチ)の足を見て

ハードル 越え

